

令和2年9月1日

会員各位

金沢大学先端科学・イノベーション推進機構協力会
会長 中村 健一

第15回金沢大学研究室見学会のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当会の運営に格別のご理解・ご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび、下記のとおり「第15回金沢大学研究室見学会」をオンラインにて開催いたします。

(研究室見学会について：<http://www.innov-kyouryokukai.com/event/tour.html>)

今回のテーマは「医療応用に向けた放射線物理学」です。

ご多用とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

敬具

記

日 時：令和2年9月30日（水） 15:00～17:00

場 所：オンライン開催

内 容：

○開催挨拶

○研究室の概要説明（医薬保健研究域保健学系 林 裕晃 准教授）

放射線物理学をベースに、企業と臨床の架け橋となるような学際研究を行っています。

主なテーマは、被ばく線量測定法の開発や次世代型の画像検出器の開発です。

事前に録画を行った説明資料にて、研究室の指導方針や研究テーマの概要について説明いたします。

○研究室ビデオとX線画像の基礎

研究環境(学生部屋や実験室)をビデオで紹介し、研究のプレゼンテーションを行います。

また、X線画像の基礎について簡単な実験ビデオをお見せいたします。

○質疑応答

参加申込：下記申込みフォームよりお申込みください。

<https://39auto.biz/kyouryokukai/touroku/entryform2.htm>

※接続方法等は、お申込みいただいた方に後日ご案内いたします。

申込締切：9月16日（水）

以上

【お申し込み・お問い合わせ先】
金沢大学先端科学・イノベーション推進機構協力会事務局
紙田、高田
〒920-1192 金沢市角間町
TEL 076-264-6109 FAX 076-234-4019
E-mail kyouryokukai@adm.kanazawa-u.ac.jp

【研究室見学の概要】

金沢大学医薬保健研究域保健学系 准教授 林 裕晃

研究室HP：<http://hayashi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

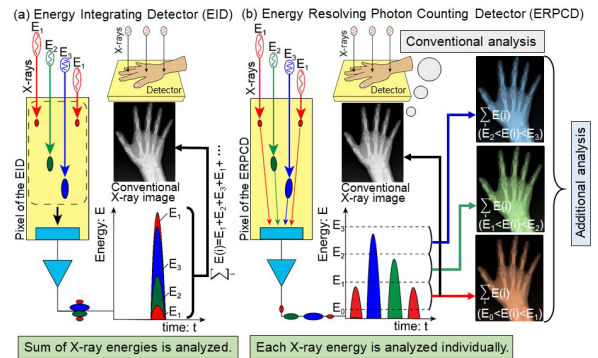
研究のキーワード：医学物理学，医療用 X 線，画像検出器

当研究室では、「放射線物理学」や「放射線計測学」を主軸としたテーマで、放射線を用いる医療において技術開発を促すことを目標に、研究活動を行っています。主なテーマは、①次世代型フォトンカウンティング画像検出器の開発、②被ばく線量実測手法の開発、③新しい X 線防護用遮蔽体の開発です。各大学はもちろん、企業との**共同研究**を通して研究テーマを発掘しています。

一般的に物理学を用いた研究というと、材料開発などの工学的なイメージが強いですが、当研究室では医学分野で物理学を用いています。医療に应用されている**放射線物理学の基礎部分は完全に既知**であり、研究要素はほとんどありません。一方で、近年医療に应用されている様々な機器の新しい使い方を模索したり、新しい装置を開発するためには、放射線物理学の助けなしには達成することができません。医学系の一般的な研究室とは少し系統の違ったアプローチで運営していますので、このような研究室もあるのだなというフレッシュな気持ちで見学会に参加いただけると嬉しいです。

研究室で重視している技能の一つは、「誰に対しても分かりやすいプレゼンテーションを行う」ということです。スライド 1 枚 1 枚を丁寧に作るとか、**美しいデザインのポスター**を作るということも、研究を進めるために大切な要素です。これらは無形文化財なので、研究室に所属する学生間で技術が継承され、また、着実に進化しています。

企業や病院との共同研究において、大学の研究室が果たせる役割は、研究室の財産である学生さんの能力開発を通して、**学生さんの情熱を研究に注ぎ込むこと**だと思います。見学会では、研究環境の現場や、美しいスライドや渾身のポスターをお見せしたいと思っています。ぜひ奮ってご参加ください。



図：研究室で提案する新しい画像検出器を用いた X 線画像生成手法の概念図

図：国際会議 RSNA2019 で発表した 4m ワイドポスター(紀本夏実氏製作, Certificate of merit award 受賞)